

ソーシャル・コミュニケーション研究室

仲谷 善雄（教授）・北村 尊義（助手）



nakatani@is.ritsumeai.ac.jp

http://rsocolab.jp/

2017 年版

1. 研究室のご紹介

2017 年度は D:2 名（メキシコ人留学生 2 名）、M2:5 名、M1:3 名、4 回生以上:14 名です。皆で活発に意見交換しながら、「認知コミュニケーション工学」に関する研究を進めています。企業や自治体との共同研究も活発です。

「認知コミュニケーション工学」とは、

- 心理学や認知科学の知見に基づいて、ネットワーク上で行なわれるエージェントー人間、人間一人間のコミュニケーションを支援するシステム設計技術の研究を行います。
- 核となる技術はヒューマンインタフェース技術、人工知能技術です。
- 「心理学的仮説」としてプロトタイプシステムを構築し、被験者実験により有効性を検証します。

この研究室の特徴は、仲谷が社会心理学の出身という点です。

常に、「仲谷研らしい研究」「仲谷研しかできない研究」「他の誰も思いつかない研究」を進めています。

2. テーマ

社会と人間の関わりに注目して、社会全般、特に①防災、②ITS(高度道路情報システム)、③思い出工学、④感性工学を 4 本柱としています。テーマの多くは、世界で仲谷研だけが研究していないユニークなものです。

① 防災・減災

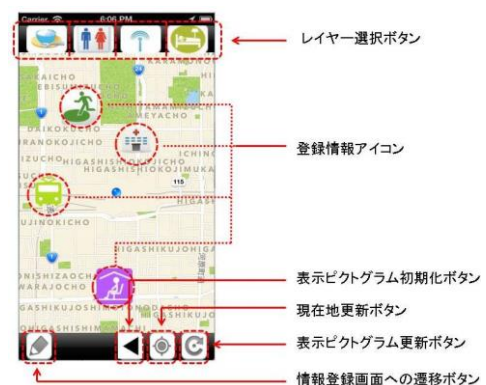
災害情報を最大限に活用して被害を最小限に抑制する「減災」の考え方に則って、リスク・コミュニケーション支援、避難誘導、防災教育などの研究を行っています。具体的には、観光客・帰宅困難者支援(京都市と共同研究)、災害時の共助コミュニティ形成支援、電車内の緊急時コミュニティ形成支援、大規模災害時の消防司令支援、学校の防災支援、避難所の管理運営支援、防災教育訓練システムなどを研究しています。

② ITS(高度道路情報システム)

車や道路、歩行者(観光者)の安全や楽しさの向上を目的とした研究を行っています。これまでに、「不利益」のコンセプトに基づき、あえて詳細な地図情報を提供しないことで偶然の発見や出会いを誘発する観光ナビ、観光地の旬の情報を時期をずらせて提供して見逃したくやしさを誘発する観光地リピータ誘導研究、四コマ物語や仮想的な落書きを用いて観光誘導を行うシステム、ドライバーの独り言表現形式を用いたナビ表現、ペーパードライバーの復帰支援、車の合流支援、地図の新しい検索方法などを研究しています。



観光客避難誘導法の評価ツール



ピクトグラムによる無言語型
災害時情報共有システム

③ 思い出工学

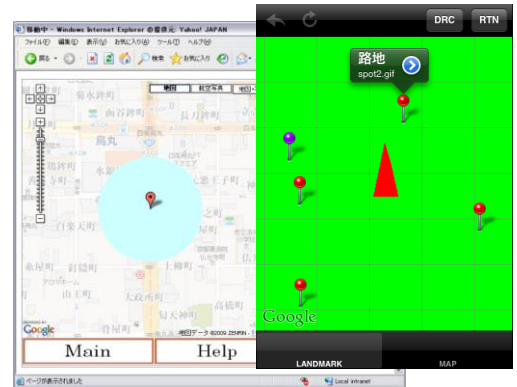
災害で写真などの思い出の品を失った被災者の心理的な立ち直りを支援するために、計算機が思い出の想起を支援し、想起内容を計算機上で管理し、コミュニケーションに活用する**思い出想起・利用支援システム**の研究を進めています。また、津波などで壊滅的な被害に合った町の思い出を住民が共有することで**復興計画策定を支援するシステム**、思い出の共有を通じた**農業や学生ピアサポートの知識や経験の継承支援**、**長期療養者や認知症患者の支援**、同窓会などでの**共同想起支援**などを研究しています。

④ 感性工学

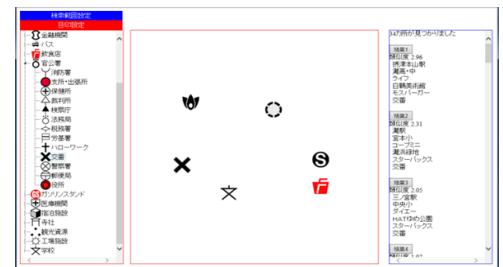
人の感性を活かして快適な生活を支援する感性工学を研究しています。例えば、クローゼット内の**服との会話を通じたファッションコーディネート支援**、**ストリートダンス未経験教師の指導支援システム**(日本ストリートダンススタジオ協会との共同研究)、**チアリーディング技術向上支援**、**冷蔵庫の食材が合成音声でレシピを推薦する献立決定支援**、**3、4歳の幼児を対象として嫌いな食べ物を楽しく食べられるようにする嫌いな食べ物の克服支援**、**アウェアネス支援による遠距離恋愛支援システム**などを研究しています。

【最近の修論・卒論テーマ一覧】

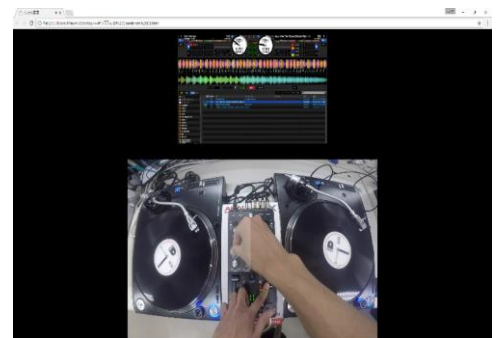
- 観光地における避難誘導支援*、**、☆
- ピクトグラムを用いた災害時情報共有支援システム☆
- 津波警報時における避難誘導支援*、*
- SNSによる災害時支援体制構築支援システム☆
- Twitterによる災害時周辺情報の収集・評価システム*
- 父母による小学生の通学路災害対策支援システム☆
- 被災ドライバーの心理を考慮した迂回路推薦☆
- 旅日記型情報共有支援システム*
- あえて詳細地図を見せない観光ナビシステム☆
- 観光を未完了にすることによる観光地リピータ誘導★
- ドライバーの独り言表現を利用したナビ表現*
- 記憶中の地物の相対的位置関係に基づく地図検索★
- 被災した町に関する思い出の共有による復興支援*
- 思い出による専門知識の継承支援*
- 長期療養者の不安軽減支援システム***、*
- 帰属集団に基づく思い出整理システム*
- 認知症患者と家族の思い出共有支援システム
- 服との会話に基づくファッションコーディネート支援
- 冷蔵庫の食材がレシピを推薦する献立支援システム
- 嫌いな食べ物を楽しく食べられるようにする食育支援
- 熟練者の視線を利用したDJ熟達支援システム*
- パーソナルテンポに基づいた会話支援*



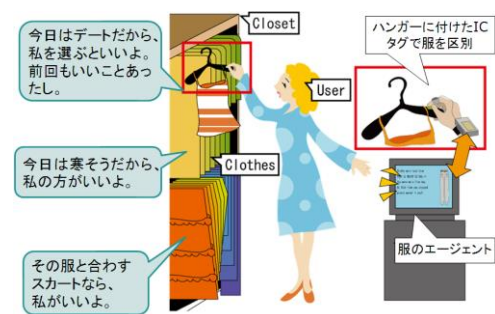
あえて詳細情報を提供しない観光ナビ



記憶中のランドマークの相対的位置関係に基づいた地図検索方式



熟練者の視線を利用したディスクジョッキー熟達支援システム



服との対話を通じたファッションコーディネート支援システム

★学会論文賞 ☆国際会議での Best Paper・Poster Award 受賞

*情報処理学会全国大会学生奨励賞

**情報処理学会全国大会大会奨励賞

***情報処理学会優秀卒業論文認定